

「第4回北海道高病原性鳥インフルエンザ対策本部会議」 次第

〔 令和4年4月18日（月）14:00～
テレビ会議室 〕

1 開 会

2 協議事項

（1）防疫措置の実施状況について

（2）今後の対応について

（3）その他

3 本部長からの指示事項

4 閉 会

高病原性鳥インフルエンザ防疫措置の実施状況

1 白老町農場

<農場防疫措置状況>

日 時 月 日	発 生 農 場				周 辺
	時間	殺処分（累計）	時間	埋 却（累計）	
4月16日（土）	10:40	疑似患畜の決定			
	10:55	殺処分開始	10:30	埋設地の決定・掘削	移動制限区域（3km）
	12:00	殺処分数 3,000羽	14:00	掘削完了（3本/90, 70, 50m）	搬出制限区域（3～10km）設定
	18:00	殺処分数 25,150羽			14:00～フレコンバック投入開始
	24:00	殺処分数 78,873羽			消毒ポイント稼働開始（4箇所）
4月17日（日）	6:00	殺処分数 105,592羽		フレコン 753個	投入延長 35/210m：17% 3列中1列目
	12:00	殺処分数 146,689羽		1,057個	51/210m：24%
	18:00	殺処分数 192,772羽		1,514個	60/210m：29%
	24:00	殺処分数 237,253羽		1,809個	70/210m：33%
4月18日（月）	6:00	殺処分数 250,173羽		1,970個	70/210m：33%
	12:00	殺処分数 263,973羽		2,039個	70/210m：33%

※ 飼養羽数 約52万羽（進捗51%）

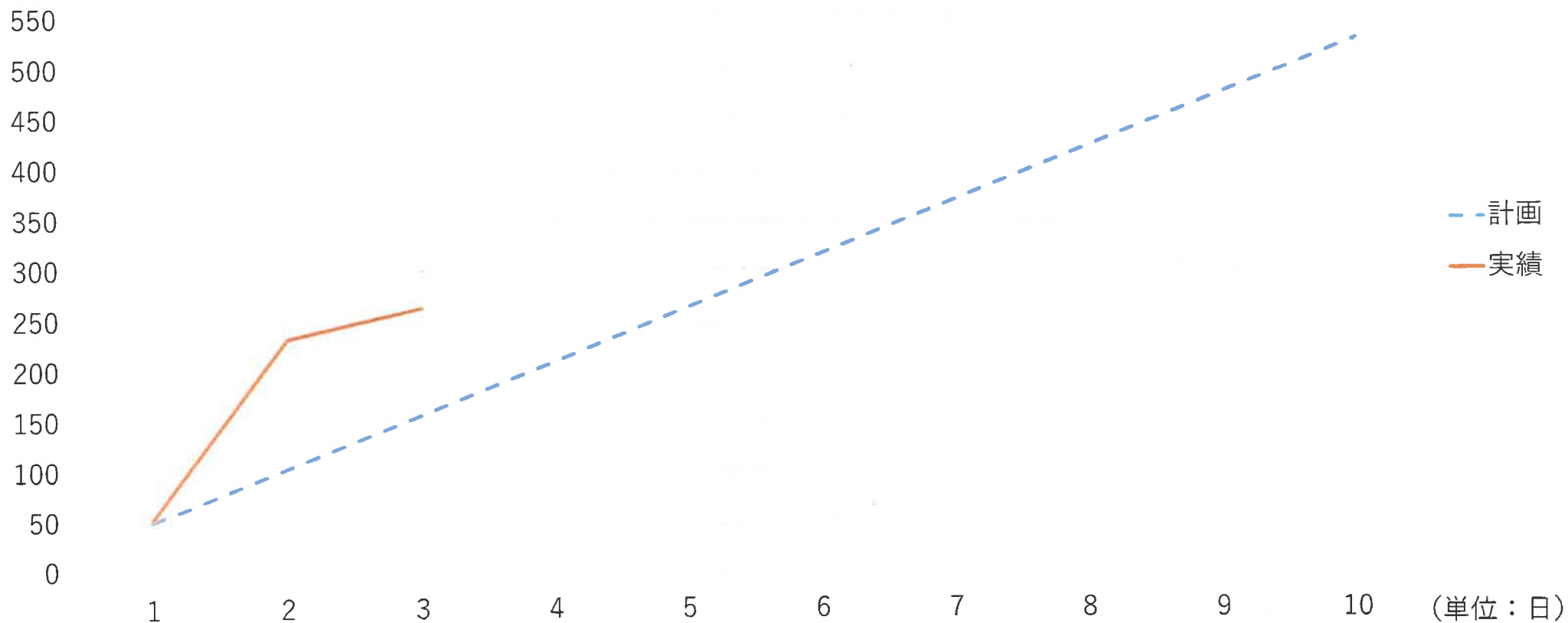
<実施体制>

（単位：人）

	道	国・市町村・農協	自衛隊	計
4月16日（土）	約360	約30	約160	約550
4月17日（日）	約360	約50	約160	約570
4月18日（月）	約360	約40	約160	約560

白老町

(単位：千羽)



防疫計画より早く殺処分作業が進んだ理由は、

- ① 春期での発生であり、除雪や水の凍結、作業員の過度な負担がなかったこと
- ② 天候が良く、作業や資材の搬入等が比較的スムーズに進んだこと
- ③ 埋設地で湧水が発生するなど作業の支障をきたすことがなかったこと

などが想定される。

高病原性鳥インフルエンザ防疫措置の実施状況

2 網走市農場

<農場防疫措置状況>

日 時 月 日	発 生 農 場				周 辺
	時間	殺処分（累計）	時間	埋 却（累計）	
4月16日（土）	17:00	疑似患畜の決定	13:00	埋設地の決定・掘削	
	19:35	殺処分開始	19:20	掘削完了（1本/50m）	移動制限区域（3km）
	24:00	殺処分数 139羽			搬出制限区域（3～10km）設定
4月17日（日）	6:00	殺処分数 254羽			7:00～
	12:00	殺処分数 282羽, 115羽（鶏）			消毒ポイント稼働開始（5箇所）
	18:00	殺処分数 358羽, 115羽（鶏）		フレコン 215個	14:00～フレコンバック投入開始
	24:00	殺処分数 429羽, 115羽（鶏）		230個	投入延長 8/50m : 16%
4月18日（月）	6:00	殺処分数 429羽, 115羽（鶏）		285個	8/50m : 16%
	11:00	殺処分数 486羽, 115羽（鶏）			

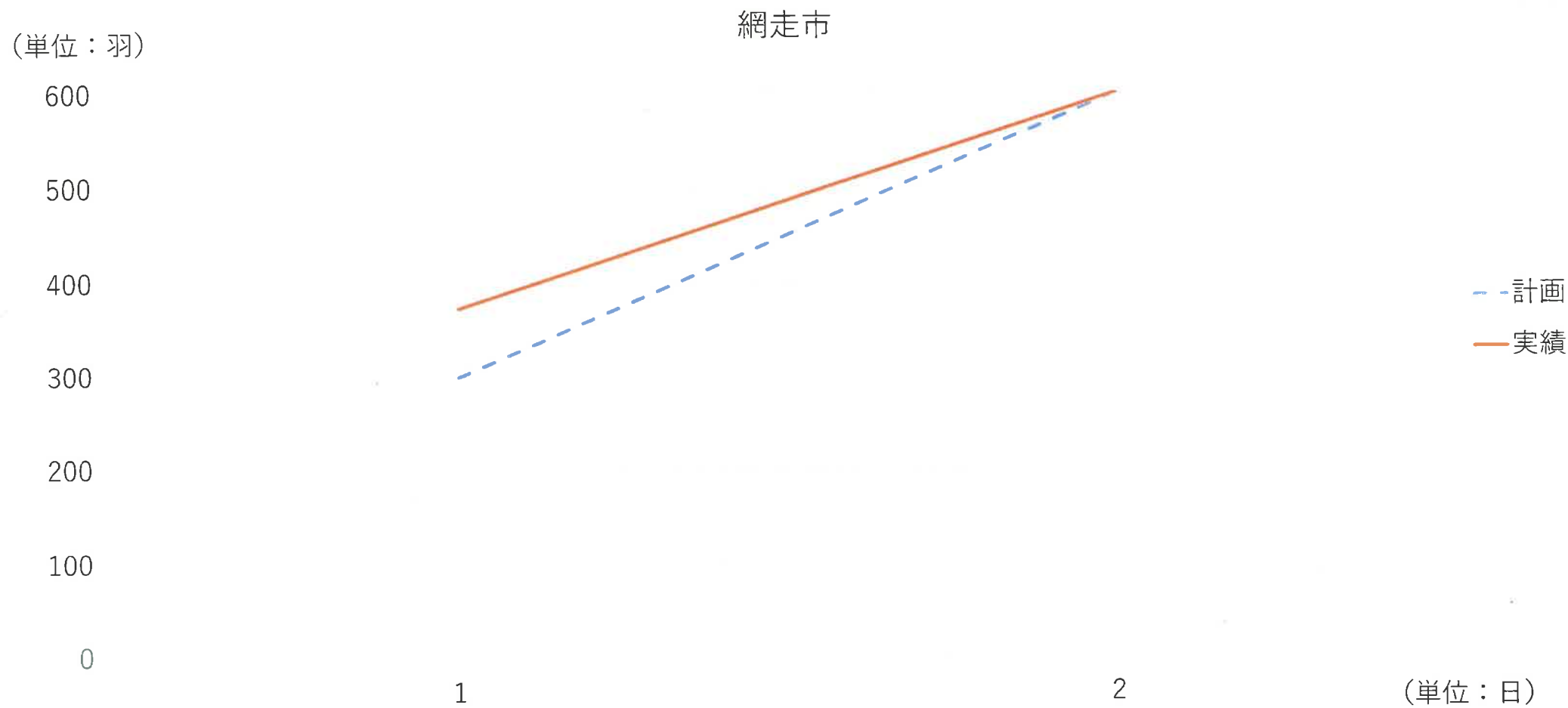
※ 飼養羽数 エミュー：486羽、鶏：115羽（進捗100%）

※ 殺処分完了

<実施体制>

（単位：人）

	道	国・市町村・農協	計
4月16日（土）	約150	約40	約190
4月17日（日）	約260	約70	約330
4月18日（月）	約170	約70	約240



○ ほぼ防疫計画通りに作業が進み、本日（4/18）殺処分を完了

高病原性鳥インフルエンザの防疫対応について 資料2

発生農場の防疫

通行制限

- 取り付け道路等の通行制限
- 発生場所のバイオセキュリティの確保

患畜・疑似患畜の殺処分

- 炭酸ガスを使用

汚染物品処理

埋却

- 埋却、堆肥化、一定期間封じ込め等

消毒(1回目)

- 消毒薬噴霧、消石灰散布

農場防疫措置完了

- 約1週間ごとに2回消毒実施

21日後

制限区域を含めた防疫措置の終了



白老農場

4月16日
殺処分・埋却
開始

空鶏舎の
清掃・消毒

網走農場

4月16日
殺処分開始
4月18日
殺処分完了

4月17日
埋却開始

今後
空鶏舎の
清掃・消毒

令和 4 年（2022年） 4 月 18 日
1 2 時 現 在

防 疫 措 置 状 況

1 白老町農場

（1）飼養羽数

採卵鶏約52万羽

（2）作業の進捗状況

ア 殺処分の進捗状況

4 月 16 日（土）10 時 55 分から殺処分を開始し、263,973 羽の処分を終了（約 50.8% 終了）。

イ 埋却の進捗状況

埋却溝については、3 列（90m、70m、50m）を掘削し完了。

4 月 16 日（土）14 時 00 分からフレコンバックの投入を開始。

4 月 18 日（月）6 時 00 分までに 2,039 個投入済み。

ウ 鶏舎及び農場内の清掃・消毒作業の進捗状況

殺処分終了鶏舎の清掃作業を開始。

（3）消毒ポイントの設置状況

ア	白老町	国道36号線	室蘭海陸通運前
			4 月 16 日 12 時 00 分開始
イ	白老町	道道86号線	白老 I C
			4 月 16 日 12 時 00 分開始
ウ	白老町	道道86号線	白老墓苑
			4 月 16 日 12 時 00 分開始
エ	苫小牧市	国道36号線	樽前待避所
			4 月 16 日 12 時 00 分開始

（4）周辺農場の状況

区域	農場数	飼養羽数
移動制限（3 km 以内）	2 農場	約 201,000 羽
搬出制限（3 ～ 10 km）	6 農場	約 477,000 羽

（5）周辺農場の発生状況検査

ア 移動制限区域内の農場を対象とした発生状況検査

- ・対象農場：2 農場
- ・実施月日：4 月 16 日（土）検体採取
- ・検査内容：抗体検査、ウイルス分離検査
- ・結果判明：抗体検査は全検体陰性

イ 周辺農場における異常家きん報告はない

2 網走市農場

(1) 飼養羽数

エミュー約500羽、採卵鶏115羽

(2) 作業の進捗状況

ア 殺処分の進捗状況

4月16日(土)19時35分から殺処分を開始し、エミュー486羽、採卵鶏115羽の処分を終了(殺処分終了)。

イ 埋却の進捗状況

埋却溝については、4月16日19時20分に50mを掘削し完了。

4月17日(日)14時00分からフレコンバックの投入を開始。

4月18日(月)6時00分までに、285個投入済み。

ウ 鶏舎及び農場内の清掃・消毒作業の進捗状況

殺処分終了畜舎の清掃・消毒作業を開始。

(3) 消毒ポイントの設置状況

ア	網走市	実豊研修センター入口	4月17日 7時00分開始
イ	大空町	国道39号線 メルヘンの丘細長い駐車帯	4月17日 7時00分開始
ウ	大空町	ふれあいパーク多目的運動公園入口	4月17日 7時00分開始
エ	小清水町	国道334号線 神浦除雪車回転場	4月17日 7時00分開始
オ	網走市	国道244号線 原生花園の北浜側駐車帯	4月17日 7時00分開始

(4) 周辺農場の状況

区域	農場数	飼養羽数
移動制限(3km以内)	4農場	約540,000羽
搬出制限(3~10km)	12農場	約1,250,000羽

(5) 周辺農場の発生状況検査

ア 移動制限区域内の農場を対象とした発生状況検査

- ・対象農場 : 3農場
- ・実施月日 : 4月17日(日)検体採取
- ・検査内容 : 抗体検査、ウイルス分離検査
- ・結果判明 : 抗体検査は4月17日(日)全検体陰性

イ 周辺農場における異常家きん報告はない